

新潟県立柏崎総合高等学校

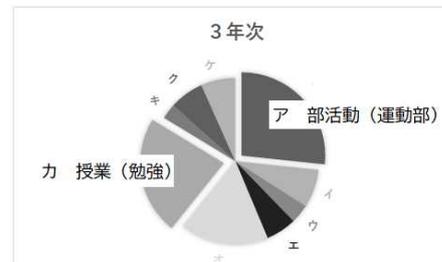
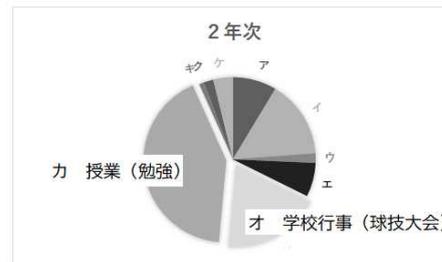
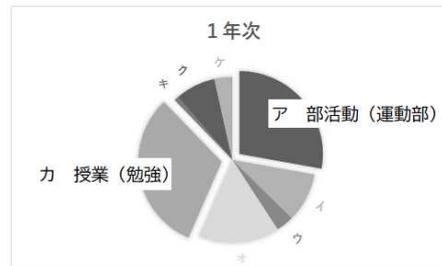


Q. 高校生活ってどんなかんじ？

令和2年度の柏総白書（柏崎総合高校生へのアンケート）によると、

高校入学後に力を入れて取り組んだ活動の第一位は **勉強** でした。

続いて多いのは**部活動（運動部）**、**学校行事（球技大会）**です。



Q. 高校入学後、どんな活動に力を入れて取り組んできましたか？

- ア 部活動（運動部）
- イ 部活動（文化部）
- ウ 学校行事（スポーツ大会）※
- エ 学校行事（みずほ祭）
- オ 学校行事（球技大会）
- カ 授業（勉強）
- キ 委員会・生徒会活動
- ク 学校以外の活動（塾や習い事など）
- ケ その他



※令和2年度は、スポーツ大会は中止となりました。

高校生活ってどんなことがあるのかを、生徒会活動・学校行事・部活動を中心に紹介します。

生徒会=瑞穂会 紹介

令和3年度 瑞穂会スローガン

同心戮力 ～繋がる和，広がる輪～

委員会活動

瑞穂会執行部と一緒にみずほ祭の企画運営をします。令和元年度のオリジナル企画『階段アート』は大好評でした。



みずほ祭実行委員会	体育委員会
風紀委員会	保健委員会
図書委員会	整備委員会
放送委員会	新聞委員会
ボランティア委員会	選挙管理委員会



今年度特に力を入れた活動は、マスク作りです。コロナウィルスの影響で、日本中がマスク不足になりました。そこで例年にはないマスク製作を瑞穂会執行部と協力して行い、福祉協議会を通し、地域の方に寄付させていただきました。多くの地域の方に喜んでいただけて良かったです。

学校行事

スポーツ大会

令和元年度は、学年縦割りで4つの軍に別れ、競技の部・パフォーマンスの部・パネルの部・衣装の部を競い、総合優勝目指して頑張りました。

(写真は令和元年度)



マラソン大会

学校と鵜川周辺の男子5km、女子3kmコースを走ります。鵜川の風が心地よい秋の行事です。

球技大会

クラスごとのチームで競います。令和2年度は、男女混合でバレーボールを実施しました。



みずほ祭

クラス企画や各授業での実践紹介、みずほ祭実行委員会の企画、瑞穂会執行部企画など、柏崎総合高校生だけでなく、色々な方が楽しめる企画が盛りだくさんなみずほ祭です。令和2年度は、展示のみのみずほ祭となりました。(写真は令和元年度)



部活動

他の選手と競い、交流していく中で、ソフトテニスの技術が向上しただけでなく、人としても成長することができました。



運動部

陸上競技部	バドミントン部
野球部	卓球部
ソフトテニス部	女子バレーボール部
男子バスケットボール部	弓道部
女子バスケットボール部	

仲間が、時には良きライバルでもありました。しかしライバルがいたからこそ、仲間同士が切磋琢磨して成長できたのだと思います。



県大会春高予選会に出場することができ、県ベスト16になることができました。チームとして先輩後輩の仲が良く、このチームだからこそできたことだと思います。

日々の練習は楽しいことばかりではなく、辛いことも多くありました。しかし、仲間と声を掛け合い、目標を目指すことの素晴らしさ、仲間の大切さを学ぶことができました。



吹奏楽部に入部して、自分だけで演奏するのではなく、周りの人と合わせて演奏する協調性を改めて学びました。

文化部



吹奏楽部	茶華道部
芸術部(写真班)	自然科学部
芸術部(書道班)	FPC部
芸術部(漫画班)	軽音同好会
手芸部	

みずほ祭展示という形で作品展示を行うことができました。一人ひとりが「書道」に向き合い、自分たちにとって最高の作品を仕上げることができました。

みずほ祭展示にむけて、ビン内開花植物の培養やハーバリウム、せっけんの作成などの活動を行いました。

